

用語解説

【あ】

用語	解説	ページ
アクティブシニア	介護が不要で活動的な中高年齢層を指します。	60
アダプト制度	行政が、特定の公共財（道路、公園、河川など）について、市民や民間業者と定期的に美化活動を行うよう契約する制度のことです。美化活動を行う主体は、地域住民などのボランティアが多く、行政はそれらの活動に対し一定の支援を行うという形式が多くなっています。	89
一次救急	急な発熱による時間外診療など、入院を要しない程度の救急医療行為を言います。	71
汚水処理人口普及率	下水道、農業集落排水施設、合併処理浄化槽などの汚水処理施設の処理区域内の人口が総人口に占める割合を表した指標です。	84
温室効果ガス	太陽からの熱を地球に封じ込め、地表を暖める役割を果たすガスで、地球温暖化の原因とされています。1998年に施行された「地球温暖化対策の推進に関する法律」では、二酸化炭素、メタン、代替フロンなどが温室効果ガスとして定められています。	16

【か】

改正都市計画法	都市計画法は、都市の健全な発展と秩序ある整備を図るために、都市計画の内容、決定手続など都市計画に関して必要な事項を定めた法律で、2006年5月に改正され、大規模集客施設の郊外への出店が大幅に規制されることになりました（2007年11月末に完全施行）。	44
学校評議員制度	高等教育以外の学校で、校長の求めに応じて学校運営について意見を述べる学校評議員（保護者や地域住民など）を置く制度です。	57
合併処理浄化槽	各家庭に設置する、生活排水とし尿を合わせて処理する装置です。	84
環境保全型農業	農業の持つ循環機能を活かし、生産性との調和に留意しつつ、化学肥料、農薬の使用などによる環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業を行うことです。	47
企業債	地方公営企業の建設、改良等に充てる資金調達を目的とした地方債を指します。	83
煙管	喫煙道具のひとつで、刻み煙草をつめて吸います。	42
キャリア教育	望ましい職業観・勤労観および職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育です。（中央教育審議会答申における定義）	57
協力事業所制度	社員の消防団への加入を促進し、消防団活動へ積極的に協力している事業所を「協力事業所」として認定する制度です。認定された事業所は表示証を掲示、使用することができます。	95
金属ハウスウェア	ステンレス製などの食卓用容器および台所用器具を言います。	11

用語	解 説	ページ
グループホーム	病気や障がいを抱える人たちが、専門家の支援を受けながら、家庭的な雰囲気の中で小規模で生活をしていく形態を指します。	75
経常収支比率	財政構造の弾力性を判断するための指標で、税など毎年度経常的に収入される一般財源を、人件費や扶助費、公債費などの毎年度経常的に支出する経費にどれくらい充当しているかをみる指標です。この比率が高くなるほど、財政の硬直化が高まっているとされます。	21
洪水ハザードマップ	避難するために必要な浸水情報、避難情報などを分かりやすく図示した地図です。	94
合計特殊出生率	一人の女性が一生の間に出産する子どもの平均人数を推定する値です。本書では、平成18年人口動態統計月報年計(概数)の概況(厚生労働省)から引用しています。	15
コーホート要因法	人口増減を決定する要因である出生、死亡、社会移動をそれぞれ個別に推計し、その結果を合成して将来における人口を推計する方法です。	25
心の燕市8つのチャレンジ	次代を担う子どもたちの健全育成を目指し、豊かな心を育む活動を推進し、人が生きていく上での当然の心得として、「明るくあいさつをさせよう」「はっきりと返事をさせよう」「履物をきちんとそろえさせよう」「食事をしっかりとらせよう」「そうじや手伝いをさせよう」「子どもをしっかりとほめ、きちんと叱ろう」「がまんをする体験をさせよう」「お年寄りや目上の人を敬う心を育てよう」の8つの事項を定め、「心の教育」の充実の指針としています。	57
子育て	子ども自身の自ら育つ力を尊重する考え方を表します。	72
コンポスト	有機質の堆肥化処理の手法の一つで、処理により肥料ができます。	86

【さ】

財政力指数	地方公共団体の財政基盤の強弱を示す指数で、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい自力で調達できるかを表しています。この数値が高いほど財政力が強いことになり、単年度の指数が1を超える場合、当該年度は普通交付税の不交付団体となります。	21
3R	リデュース(Reduce:廃棄物の発生抑制)、リユース(Reuse:再使用)、リサイクル(Recycle:再資源化)の頭文字をとった言葉で、3Rに取り組むことでごみを限りなく少なくし、そのことでごみの焼却や埋立処分による環境への悪い影響を極力減らすことと、限りある地球の資源を有効に繰り返し使う社会(=循環型社会)をつくらうとするものです。	29
市場化テスト	公共サービスの提供主体となることについて、行政と民間が対等な立場で費用やサービス水準を競い、決定することを言います。	129
実質公債費比率	地方税や普通交付税などのように用途が特定されておらず、毎年度、経常的に収入される財源のうち、公債費や公営企業債に対する繰出金などの公債費に準ずるものを含めた実質的な公債費相当額に充当されたものの占める割合です。地方債協議制度の下で、18%以上の団体は、地方債の発行に際し、県の許可が必要になります。	21
指定管理者制度	住民サービスの向上、民間経営ノウハウ(専門的知識)の活用、経費削減などを目的として、公の施設の管理運営を民間などに広げた制度のことです。	61

用語	解 説	ページ
食育	様々な経験を通じ、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができるよう教育することを言います。	46
食農	「食」を支える農林漁業について、学び体験することで、食生活の成り立ちや、それを支える人々の活動への理解を深めることを言います。	46
ショートステイ	介護メニューの1つで、数日間、福祉施設に滞在し、介護サービスを受けます。	75
新エネルギー	石油や石炭といったこれまでの化石燃料に代わるエネルギーのこと。太陽光発電、バイオマス発電(廃材や間伐材、家畜の糞などを燃やすことにより得られたエネルギーを利用した発電)、風力発電、燃料電池などのことを指します。	87
人財	「人材」をもとにした造語で、「人」は、まちにとっての「財産」であるという意味を込めてこの言葉を使用しています。	32
生活習慣病	不健全な生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気で、糖尿病、脳卒中、心臓病、高脂血症、高血圧、肥満などがあります。	64
全国瞬時警報システム(Jアラート)	地震、大規模テロなどの緊急時に、人工衛星を利用して地方自治体の防災行政無線を自動起動させ、住民に一斉に情報を伝達するシステムです。	95

【た】

大規模小売店舗立地法	大規模小売店舗の立地に伴う周辺的生活環境への影響を緩和し、地域社会との融和を図るため、建物を設置する者が配慮すべき事項を定めた法律です。	44
第二創業	すでに本業を営んでいる既存企業が創業時の事業とは異なった事業を展開すること、または時代の変化に合わせて本業とは異なった市場もしくは商品(製品)・サービス・技術を新たに開発すること、あるいは既存事業の構造を見直し再構築による底上げのための計画の具体化を図ることです。	50
第6次産業	農畜産物の生産(第1次産業)だけでなく、食品加工(第2次産業)、流通・販売(第3次産業)にも農業者が主体的かつ総合的に関わることで、農業を活性化させようということです。例えば、農業のブランド化、消費者への直接販売、飲食施設の経営などが挙げられます。「第6次産業」という名称は、農業本来の第1次産業だけでなく、他の第2次・第3次産業を取り込むことから、1、2、3を足し算する(または掛け算する)と「6」になることを表した造語です。	50
地域包括支援センター	地域住民の保健医療の向上および福祉の増進を包括的に支援することを目的とした中核拠点施設のこと。介護予防事業のマネジメントや高齢者や家族に対する総合的な相談・支援、虐待の防止・早期発見等の権利擁護事業などの支援を行います。	75
中心市街地活性化法	中心市街地における都市機能の増進および経済活力の向上を推進するために、中心市街地の活性化に関する基本理念や国の基本方針を定めた法律です。	44
鋳起銅器	燕市の伝統的な工芸品のひとつで、一枚の銅版から、鋳やタガネを用いて打ち延ばしたり打ち縮めたりして作成する茶器や花器などのことです。	42

用語	解 説	ページ
ディケア	高齢者や障がい者、幼児などを昼間に施設に預かり、リハビリテーションやレクリエーション活動を実施するメニューのことです。	75

【な】

二次保健医療圏	日常生活圏で、通常の保健医療需要を満たすことのできる地域の単位で、主として一般病床の整備を図ることを目的としています。	70
認定農業者制度	市町村が、農業者（または農業を営もうとする者）が作成した農業経営改善計画書（5年後の農業経営の目標）の認定を行い、計画の実現のために支援を行う制度を言います。	47
農業の持つ多面的機能	農業生産による農産物の供給機能の他に農地は、良好な農村景観形成、水源の確保、豪雨時の貯水機能、水生動植物の生息環境保全、文化の伝承などの多面にわたる機能を有しています。	46
農地・水・環境保全向上対策	農地・農業用排水などの資源および農村環境が将来にわたり良好な状態で保管理され、その質的向上が図られるよう地域が創意工夫し、実情に合わせて農業者だけでなく自治会などの多様な住民の参画が得られ、地域ぐるみでの維持管理が継続されるような活動に対して行う支援を言います。	47
ノーマライゼーション	障がい者が特別視されることなく、地域で社会の一員として行動し、社会参加ができ、障がいのある人もない人も、ともに生きる社会こそが普通の社会であるという考え方のことです。	76

【は】

パブリックコメント	市の重要な施策等の意思決定の過程において、当該施策等の案を公表し、市民からの意見の提出を広く求め、提出された意見を考慮して意思決定を行うとともに、当該意見に対する考え方を公表する手続きを言います。	8
ファミリー・サポート・センター	育児の援助を受けたい人、育児の援助をしたい人が相互援助活動を行う会員組織です。	73
普通会計決算	地方公共団体間の比較が可能となるように地方財政統計上、統一的に用いられる会計区分で、一般会計と公営企業会計を除く特別会計を合算したものです。	21
防災・防犯メール	市内で災害や事件・事故が起きた時に、事前に登録された市民などに電子メールで情報を一斉提供するシステムです。	59
ホームヘルパー	訪問介護員のこと。在宅で介護の必要な高齢者などに対し、定期的な家を訪ね、身の回りや生活のための支援を行います。	75
ボーダレス化	境界や垣根がなくなることを指します。	124

【ま】

メタボリックシンドローム	内臓脂肪型の肥満に加え、糖尿病や高血圧などの病気を引き起こしやすくなった状態を言います。	68
--------------	--	----

用語	解 説	ページ
目的税	使い道が決められて徴収される税金で、都市計画税や入湯税などがあります。	131

【や】

矢立	筆と墨つぼを組み合わせた携帯用の筆記用具のことです。	42
遊休資産	使用目的があって取得したものの、何らかの理由で有効に活用されていない資産を指します。	131
ユニバーサル	〔universal〕「全体の、万人共通の、普遍的な、全世界的な」などの意味があります。	33
ユニバーサルデザイン	老若男女といった差異、障がい・能力の如何、文化・言語の違いを問わずに利用することができる施設・製品・情報の設計（デザイン）を言います。	45

【ら】

ライフステージ	人の一生を少年期・青年期・壮年期・老年期などに分けた、それぞれの段階を指します。	60
ライフライン	道路、水道、電気、ガスなどの日常生活に欠かせない施設・機能のことです。	82
立哨	立って見張りをすること（ここでは子どもたちの通学路で安全を確認すること）を言います。	59
ローリング方式	長期の計画などの実施過程で、計画と実績の間に食い違いが生じていないかを毎年チェックし、違いがある場合は実績に合わせて計画を修正していく方式です。	9

【わ】

ワークショップ	参加者が自発的に参加・体験し、お互いに学習しながら結論を導き出す手法の一種です。	87
ワンストップ化	1つの窓口のみで必要な手続きができるようにすることを言います。	129

【N】

NPO	非営利団体（Non Profit Organization）の略。ボランティア活動などの社会貢献活動を行い、営利を目的としない団体の総称です。	17
-----	---	----

【P】

PFI	官民の適切なリスク分担のもとに、公共事業に民間資金を取り入れる手法のことで、民間の資金、経営能力、技術的能力を活用し、より効果的に公共サービスを提供します。	128
-----	--	-----

【U】

U・J・Iターン	都市部へ移住した地方出身者が再び出身地へ戻ることをUターン、出身地までは戻らず途中の地域に移住することをJターン、出身地方面とは全く異なる地域に移住することをIターンと言います。	53
----------	---	----